

私のことなんて
知らない人に、
はげまされて
生きている。



僕らはスターに何を求めているのだろう。
浅見先生、教えてください。

テレビや映画館の画面の向こうから、私たちをくぎづけにするスターという存在。それは私たちにとって単に憧れの対象というだけではありません。その人と同じ服を手に入れたり、演技や発言に勇気づけられたり。つまり、スターは自分の願望や理想を築き上げるための鏡のような存在であり、私たちがこの文化の海を生き抜くための糧にもなっているのです。でもそれは、自分がスターのイメージに支えられているということ。だとすれば「自分らしさ」はどうなるのか？ スターと私たちの間には、そんな人間の奥深い問題も潜んでいるのです。こんな視点でエンターテインメントにふれてみる。これも和光大学ならではの学びのひとつです。なかなかおもしろいでしょう？

和光
3分
大学



小田急線鶴川駅から徒歩約15分
<http://www.wako.ac.jp/>

ひとりを光らせる

和光大学

現代人間学部 表現学部 経済経営学部